



2013 年度

(平成 25 年度)

活動報告書

特定非営利活動法人

トルシーダ

平成 25 年度の活動を振り返って

平成 25 年度は、いろいろな意味で活動の広がり、つながりを感じる年でした。「定住外国人の子どもの就学支援事業」(通称虹の架け橋教室)として行っている日本語教室CSNには、教育委員会や他団体からの紹介、口コミなどを通し延べ 86 人の参加がありました。

平成 22 年度に愛知県の「多文化初期指導教室」として実施したプレスクール「きらきら」は、「豊田市プレスクール事業」として再開しました。過去に取り組んだ事業に評価を得て、新たな形でプレスクールができたことは、団体の励みです。

また、定款変更を行って情報発信や、中間支援の活動にも力を入れていくことになりました。これまで蓄積してきたものを発信していくことで、地域に貢献しさらなる学びを深めていきたいと思えます。



代表 伊東 浄江

平成 25 年度活動報告書 もくじ

- P2 平成 25 年度の活動を振り返って
- P3 平成 25 年度実施事業一覧
- P4 活動報告(1)日本語教室 CSN
- P6 活動報告(2)地域の日本語教育
- P10 活動報告(3)情報提供事業
- P11 活動報告(4)ネットワーク事業
- P13 運営・広報の記録
- P14 事業別収支報告

平成 25 年度(2013) 実施事業一覧

外国籍の青少年への居場所提供事業

* 日本語教室CSN

文部科学省・IOM 委託

定住外国人の子どもの就学支援事業 虹の架け橋教室

日本語教育事業

- * 中級日本語講座 豊田市ものづくり産業振興課 外国人就労支援研修
- * 外国人就労支援セミナー 豊田市ものづくり産業振興課 外国人就労支援研修
- * 放課後学習支援教室 Passo a passo 自主事業 愛知県日本語学習支援基金助成
- * プレスクール きらきら 豊田市教育委員会プレススクール開催業務事業

情報提供事業

- * 生活情報提供 自主事業
- * 教育進路相談 自主事業
- * 地域交流活動 自主事業
- * 青少年のためのキャリア教育 自主事業

ネットワーク事業

- * 地域連携 三河地域防災力アップのためのネットワーク構築事業
- * 外国人子どもの教育支援連携事業 カエルプロジェクト実施調整
- * 進路サポート 愛知県進路ガイドブック普及活動

日本語教室 CSN

4月～3月 定住外国人の子どもの就学支援事業「虹の架け橋教室」 文部科学省・IOM 委託
委託費 18,049,711 円

日本の学校へ通っていない外国籍の子どもが日本語を学び、昼間安心していられる居場所をつくるため日本語教室を2003年から開いています。

外国籍の住民が多く暮らしている豊田市保見団地に加え、今年度はみよし市と豊田市駅前の3か所で実施しました。より広範囲から多様な地域出身の子どもが集まり、参加者は過去最多となりました。また、プレスクールも初めて実施しました。教室としての周知が進んできたと共に果たすべき役割が大きくなってきていると感じています。

<活動実績>

■期間:平成25年4月8日～平成26年3月26日(277回)

10:30～15:00 月曜日～土曜日

*プレスクール 平成25年11月30日～平成26年3月15日

10:30～12:00 土曜日(14回)

■場所:【保見教室】(月～土) 【プレスクール】(土)

豊田市保見ヶ丘5-1UR 都市再生機構保見ヶ丘第一(午後)、第二集会所(午前)

豊田市四反田121-1 保見交流館(水曜午後)

【TIA教室】(火～土)

豊田市小坂本町1-25 豊田産業文化センター3階 豊田市国際交流協会内

【北部小教室】(月～金)

みよし市福谷超坂上12 みよし市立北部小学校内

■学習者:5歳～18歳

不就学・不登校・日本語を学びたいブラジル人学校の児童生徒

日本語指導が必要な児童生徒、小学校入学直前の年齢の子ども 計86名

■スタッフ:コーディネーター1名、日本語、教科指導12名、バイリンガル指導2名(ポルトガル語、中国語)

事務、会計2名、送迎車運転1名、

ポルトガル語通訳翻訳スタッフ1名(豊田市国際交流協会より外国人子弟教育支援として派遣)

■内容

- 平日毎日行う教室活動では、初期日本語指導や子どもたちの進路希望に応じ高校進学等ための教科指導、受験指導を行いました。
- 体験型の学習を通じて子どもたちの社会性を育む活動を積極的に行いました。
- 子どもたちの進路について本人や保護者と共に考えるため、進学や教育制度に関する情報提供を行いました。
- 次年度、小学校に入学を希望する6歳児に学校生活のルールやひらがなの指導等就学準備を行いました。

■参加費 無料

【学習者の内訳】 出身につながる国別

(単位:名)

	ブラジル	ペル	中国	フィリピン	ベトナム	スリランカ	ネパール	モンゴル	ハンゲラ ディシュ	小計
就学前年齢	19	0	0	0	0	0	0	1	0	20
小学生年齢	10	2	3	2	0	1	0	0	1	19
中学生年齢	15	2	2	4	1	1	0	0	0	25
高校生年齢	11	1	6	2	1	0	1	0	0	22
小計	55	5	11	8	2	2	1	1	1	86

【学習者の状況】 状況別

(単位:名)

	不就学 (未就学)	不登校	日本語指導が必要	ブラジル人学校	小計
就学前年齢	20				20
小学生年齢	6	1	9	3	19
中学生年齢	10	5	8	2	25
学齢超過	22			0	22
小計	58	6	17	5	86

【教室活動と主な体験学習のようす】

<p>保見教室</p>  <p>豊田市、みよし市から送迎で通う子どもたちが日本語を学びました。</p>	<p>TIA教室</p>  <p>高校進学を目指す子どもたちが豊田市市内をはじめ、刈谷市等からも電車で通いました。</p>
<p>北部小教室</p>  <p>指導者が小学校に向いて日本語や算数の補習を行いました。</p>	<p>プレスクール</p>  <p>ひらがなや学校生活の約束など、入学のための準備を行いました。</p>
<p>5月～11月 農業体験 一田んぼと畑一</p>  <p>夏野菜の苗つけ、田植え、稲刈りなど1年を通して農業について学びました。</p>	<p>8月 季節の行事 一流しそうめん、雛祭など一</p>  <p>季節ごとに日本の行事や文化、風習について学び、体験しました。地域の方に講師としてご指導いただきました。</p>
<p>7月～3月 一お茶製造一</p>  <p>茶摘みから製造までの過程を体験し、あったかフェスタで販売しました。</p>	<p>10月～2月 一地域や小中学校との交流一</p>  <p>TIA 国際の日、保見交流館まつり参加や、藤岡南中学校、西広瀬小学校訪問等を通じて多くの方と交流しました。</p>

■成果と課題

豊田市プレスクール事業に曜日が合わず参加できない子どもたちのために、毎週土曜日プレスクールを実施しました。家庭、学校、専門機関などと連携をとり、働きかけた結果、不就学、不登校の子どもたちと学校につなげることができました。当教室への出席を学校への出席として認めていただくケースも増えました。

来日直後の子どもの中には、数ヶ月～1年の日本語指導で学校へ編入したり、学校生活が送れるようになる子がいる一方で、長く日本で生活している子の中には、問題が複雑化し、対応が難しく、年単位の時間をかけて対応していく必要のある子もいます。

【子どもたちの進路】

(単位:名)

小学校 入学	20	ブラジル人学校(通信制大学を含む)	4
公立学校 編入(小学校)	2	就 労	6
公立学校 編入(中学校)	7	帰 国	6
不登校の解消 (小中学校)	3	転 居 (国内)	3
高校進学*	9		

*進学先 (県立豊田西高校定時制 4名、県立刈谷東高校昼間定時制 3名、県立衣台高校 1名、通信制高校 1名)

*30名は次年度も継続して受け入れ予定



活動報告(2)日本語教育事業

地域の日本語教育

中級日本語講座

豊田市ものづくり産業振興課外国人就労支援研修委託

(中級日本語講座と就労支援セミナー)

委託費 2,068,500円

大人を対象とし、就労支援を目的とした日本語教室や講座を行いました。3～4年継続して受講している受講者と、新規の受講者、漢字圏の受講者や、漢字が苦手な受講者の差が顕著になってきたため、内容の見直しを行いました。開催5年目を迎え、検定対策講座との相乗効果で講座が周知され、いろいろな国の様々な立場の皆さんの参加がありました。

<活動実績>

■期間:1ターム…平成25年4月15日～7月22日 全36回

2ターム…平成 25 年 9 月 2 日～12 月 6 日 全 36 回 計 72 回
月曜日、水曜日、金曜日 19:00～20:30

■場所:豊田市若宮町 1-57-1 9 階 豊田市就労支援室
会議室、とよた市民活動センター

■学習者:就労やステップアップのために日本語を学びたい外国人
16 歳以上

1 ターム 36 名、2ターム 32 名 (のべ参加者 1072 名)

出身:ブラジル、ペルー、インドネシア、中国、台湾、韓国、 アメリカ、ベトナム、ボリビア、
ネパール、パキスタン、モンゴル

■指導者:日本語教師 4 名

■内容 I クラス 基本の積み上げを目標に初級レベルの文法、漢字導入

II クラス コミュニケーションについて学び、会話の組み立て、意見のまとめ、発表などの
活動を行う

■資料代 2,000 円

■成果 就労:1 ターム修了時 3 名、2 ターム修了時 2 名

■自己評価と課題

2 つのクラスのレベル設定を見直したことで、日本語を初めて学ぶ受講者にとって基礎から日本語を学べる講座となりました。反面、日本語で簡単なコミュニケーションがとれても、文法や読み書きは難しいといった個別のレベル対応が必要な学習者の期待に沿うことが難しくなりました。2 タームで 2 クラス合同で防災のワークショップを行いました。このようなグループ活動の工夫等で、多様なレベルの受講者が参加できる講座内容や方法を考えることが課題です。

愛知県全体で「地域における日本語教室」の参加者のブラジル人の割合は約 10 パーセント*という状況の中、当講座の受講生の半数が日系ブラジル人であることは評価すべき点で、販売業など就労先の多様化も見られるようになりました。

*愛知県国際課多文化共生推進室「愛知県多文化共生社会に向けた地域における日本語教育推進の在り方」策定のための実態調査より

外国人就労支援セミナー

求職中の外国籍住民が、就職する際に日本語のレベルが具体的に示せるよう、日本語能力試験受験のための対策講座を開催しました。また、仕事を探す際必要となる求人検索機の使い方セミナーも実施しました。

<活動実績>

■期間:前期 平成 25 年 5 月 19 日～6 月 30 日 全 7 回
後期 平成 25 年 10 月 13 日～11 月 24 日 全 7 回
計 14 回

毎週日曜日 14:00～17:00

求人検索機使い方セミナー 平成 25 年 3 月 15 日 14:00

～17:00

■場所:前期、後期 豊田市若宮町 1-57-1 A 館 t-FACE9 階



豊田市就労支援室会議室、とよた市民活動センター

求人検索機使い方セミナー 就労支援室

- 参加者 前期 41名(のべ参加人数 186名)
後期 39名(のべ参加人数 185名) 16歳以上
出身:ブラジル、ペルー、フィリピン、インドネシア、中国、台湾、韓国、ベトナム、モンゴル
求人検索機使い方セミナー 4名(中国2名、ブラジル1名、ベトナム1名)
- 内容 日本語能力試験 N1,N2,N3 のための試験対策の学習。文法、語彙、漢字、読解、聴解。
- 資料代 1,000円 (中級講座受講者は無料)
- 成果 前期 合格者 N1:3名、N2:2名、N3:4名 計9名(受験者13名中)
後期 合格者 N1:1名、N2:3名、N3:5名 計9名(受験者28名中)
- 自己評価と課題

N1,N2レベルには、通訳と仕事とする人など、日本語能力試験のレベル認定を仕事に役立てようとする受講者が散見されました。7回という限られた回数の講座であることから、合格につなげることはなかなか困難ですが、試験のポイントが上がり、日本語の進捗を感じるという意見もありました。また、25年度は「求人検索機使い方セミナー」を試みとして行いました。講座終了後の年度末の開催で、参加人数は少なかったですが、実際に検索機を使い求人カードを作るなど就労に直結する支援となりました。次年度は中級日本語講座の中での実施を検討していきたいと考えています。

放課後学習支援教室 *Passo a Passo*

愛知県日本語学習支援基金助成

三好丘小学校に在籍する児童を対象に宿題や漢字、計算を指導する学習支援教室を開催しました。

<活動実績>

- 期間: 平成25年5月14日～平成26年3月7日 全81回
火、木、 15:00～18:00
- 場所: みよし市三好丘7-1 三好丘小学校 和室
- 参加者: 三好丘小学校に在籍する外国人児童11名
- スタッフ コーディネーター1名、指導者6名、バイリンガル指導者(通訳兼指導)1名
- 参加費 無料
- 内容 *宿題のサポート *音読練習 *漢字、計算の練習、教科の補習
- 成果と課題

三好丘小学校の保護者からの要請で日本語教室csnの修了生のフォローの為に始めた教室だが、小学校に在籍する多くの外国人児童が学年相当の教科の勉強についていくことが難しい状況であることがわかりましたが、週2回の教室で子どもたちの勉強に対する意欲に働きかけることは難しく、居場所的な役割でした。PTAのお母さんたちがボランティアの指導者として参加して下さったことが成果です。次年度は相互理解のために保護者の参加も呼びかけたいと考えています。

外国人の子どもたちが、小学校入学後の学習や学校生活に適應する力をつけ、また、保護者は子どもたちが日本の学校に入学するときにすべきことがわかるようプレスクールを開きました。教室への参加を通し、子どもたちが小学校生活を楽しみに迎えることができるようになることをめざしました。

<活動実績>

- 期間： ①指導者研修会 平成 25 年 10 月 21 日～平成 26 年 3 月 20 日 6 回
②教室開催 平成 25 年 11 月 25 日～平成 26 年 3 月 17 日
毎週月、木曜日（全 26 回） 15:00～17:00
- 場所： 豊田市保見ヶ丘 2-185 豊田市立西保見小学校の一教室
- 参加者： 就学直前の年齢の外国人の子ども(二重国籍を含む) 21 名
- スタッフ コーディネーター1 名、日本語指導員 2 名、バイリンガル指導員 2 名
- 参加費 無料
- 内容 * 学校に適應するための指導
* 文字とことばの指導
* 数、数字の指導
- 成果と課題



教育委員会の指導により適應指導に時間を割いた結果、言葉や数の学習時間が十分に取れず、定着に至らなかったものも目立りましたが、限られた時間の中で子どもたちの変化を見ることができ、入学する学校に子どもたちの状況をつなげることができました。特に、学校の中で実施できたことは指導に大きな効果がありました。

また、参加した子どもたちへの語彙調査によって、40%の子どもは日本語の力が弱いとわかり、入学後の学習に困難を来すことが予想されます。プレスクール以前の年齢からの日本語での働きかけや環境を作ることが必要と考えられます。

指導者の研修

トルシーダが開催する各日本語教室の指導者たちが、学習者の状況や日本語指導について理解を深め、より良い指導に繋げるために研修や講演会等に参加しました。

- ・にほんごリソースルーム公開、実践報告 豊橋市教育委員会主催
- ・外国人集住都市会議ながはま 2013
「多文化共生社会をめざして～すべての人が互いに尊重し、共に支え合う地域社会をめざして～」
- ・地域の外国人児童・生徒への支援セミナー JIAM 主催



活動報告(3)情報提供事業

地域との交流

外国籍の住民が地域や日本社会の情報を得、地域のなかで地域の人とともに豊かに暮らしていけるよう交流活動や情報発信を行いました。

生活や教育に関する情報提供・相談

日本で暮らしている外国籍住民の生活の困りごとの相談窓口となり、情報提供を行っています。日本での進学や進路についての情報提供を行い、必要な場合には通訳を用意したり、専門機関につなぐなどの活動を通年、無料で行いました。

地域との交流

地域のイベントへの参加、見学やボランティア体験の受け入れを通して、地域の様々な立場の方に外国籍の子どもたちの状況を知っていただき、理解者を増やす機会としました。

<地域のイベントへの参加>

日本語教室csnの子どもたちや卒業生、中級日本語講座の学習者が指導者、スタッフと一緒に地域のまつりやイベントに参加、発表などを行いました。

・国際の日

平成 25 年 10 月 1 日 豊田市小坂本町 1-25 豊田市国際交流協会

中国やパキスタンの民話紙芝居を翻訳し、5 か国語で披露しました。

・保見ふれあいまつり

平成 25 年 11 月 3 日 豊田市四反田121-1 保見交流館

クリスマスオーナメントづくりのお店を出店し、地域の子どもたちに作り方を教えました。

・なごや国際オーガニック鍋忘年会 ～世界の鍋料理が集まる異文化交流！～

平成 25 年 12 月 22 日

長久手市茨ヶ廻間乙 1533-1・地球博記念公園(モリコロパーク)地球市民交流センター

異文化交流ステージでブラジル代表としてブラジルの祭りをテーマに発表しました。

<ボランティアの参加>

中学生から一般の方まで、多くの方がボランティアとして教室活動に参加してくださいました。

・豊田社会福祉協議会ボランティア体験隊 2013 (7月、8月) 中学生、高校生、一般 計 10 名

・中京大学社会学部、南山大学短期大学部ほかの学生ボランティア、インターンシップなど

<会議への参加・調査協力>

- ・豊田市多文化共生推進協議会
- ・愛地球博記念公園マネジメント会議
- ・豊田市教育委員会不就学調査
- ・岡崎市国際化推進委員会委員
- ・外国人の子どもと保護者のための総合相談会 相談員（名古屋国際センター）

青少年のためのキャリア教育

夢育プロジェクトの活動に参加、協力し、外国籍青少年の就労支援に繋がる活動を行いました。



・豊田市民の誓い あったかフェスタ 平成 26 年 3 月 2 日
豊田市東山町2-1-1 高橋コミュニティセンター

日本語教室csnで学ぶ中学生以上の子どもたちが茶葉を摘み、製品化したものを豊田市のイベント「あったかフェスタ」で販売しました。子どもたち自ら積極的に取り組み、販売体験ができました。



活動報告(4)ネットワーク事業

ネットワークづくり

外国籍の住民や子どもたちと、それをサポートする活動を行っている団体や機関、地域をつなぐ活動を行いました。

地域連携事業

三河地域防災力アップのためのネットワーク構築事業

西尾市共生の会、フロンティアとよはし、多文化リソースルーム東海と事業体を組み、いいこと発見プロジェクトとして、防災を切り口に外国人住民との共生を考える会議やセミナーなどを開催しました。トルシーダとしては、高橋防災ボランティア連絡会、日本語教室ともだちなどと連携を組み、事業を行いました。

<活動実績>

- 期間:平成 25 年 7 月～平成 26 年3月
- 場所: 豊田市高橋町3-100-1 高橋交流館ほか
- 参加者:中級日本語講座学習者及び指導者(日本人 4 名、外国人 16 名)
- スタッフ 1 名
- 内容 豊田市「安心安全なまちづくり推進会議」、防災交流会の開催及び参加
- 成果と課題

災害ボランティア連絡協議会との連携により活動を進めたことで、トルシーダがこれまで縁の薄かった特定の地域に入り込んでの活動を行うことができました。さらに外国人住人の存在が意識されていないこの地域で日本人と外国人がお互いを認め合いながら暮らすためのきっかけをつくることができました。当事業で作成された防災小冊子を活用した活動に今後も継続して協力していく中で、さらに集住が進んでいる保見地区での活動に活かす取り組みについて考えていくことが課題です。

カエルプロジェクトのお手伝い

カエルプロジェクトは、心理の専門家がブラジルサンパウロを拠点に日本から帰国した子どもたちの心のケアをしいる活動です。カエルプロジェクトが日本での活動を行うための実施調整等を行いました。

三井物産株式会社

- 日時:平成25年10月8日 19:00～21:00
- 場所:愛知県豊田市小坂本町 1-25 豊田産業文化センター3階 豊田市国際交流協会内
- 参加者:日本で子育てをしている日系ブラジル人保護者、学校通訳、日本語指導員ほか
- 内容 カエルプロジェクト「子どもの将来を考える」懇談会 2013～外国に住む子どもの教育問題、ブラジル人を中心に、豊田加茂児童相談所との意見交換会、保見中学校および放課後学習支援教室 Passo a Passo の見学等に伴う調整、参加者の募集、会場設定など行いました。

外国につながる子どもと保護者のための進路説明会

外国につながる子どもたちやその保護者を対象とした進路説明会を開くためのコーディネートと実施調整を行いました。

愛知県国際交流協会・知立市

コーディネートと実施協力

- 日時:平成 25 年 11 月 10 日 13:00～16:00
- 場所:知立市広見 3 丁目 1 番 知立市中央公民館
- 内容 ①先輩たちの体験談 日本語教室csnの卒業生3名が、先輩たちの体験談として話をしました。
②ワークショップ 子どもたちを対象に「将来の進路について考えよう」を実施しました。

運営の報告

理事会

- 第1回 平成25年5月6日(月)12:00~15:30 団体事務所にて
平成24年度事業報告(案)平成24年度収支決算(案)平成25年度収支予算(案)
定款の変更、理事の選任について
- 第2回 平成25年10月6日(日)10:00~12:00 とよた市民活動センター会議室にて
定款の事業項目の追加、事業計画の変更(案)について

総会

- 第1回 平成25年6月8日(土)12:00~15:30 とよた市民活動センター研修室にて
平成24年度事業報告、平成24年度収支決算、平成25年度収支予算、
定款の変更、理事の選任承認
- 第2回 平成25年10月6日(日) 12:00~14:00 とよた市民活動センター会議室にて
定款の事業項目の追加、事業計画の変更承認

広報の記録

平成25年4月4日 朝日新聞 「日系4世、花の三重大生 NPO支援で中卒認定・高校へ」

平成25年11月号 雑誌 サイゾー

「話題の在日問題が抱える真の闇 生活保護、低学歴、薬物汚染 帰国しなかった在日ブラジル人の闇」 こどもたちや教育の状況について語ったトルシーダ代表と通訳さんの話

平成25年4月28日 カトリック新聞 シリーズ「外国につながる子どもたち」 学校教育を考える⑧
ともに将来の「進路」探す

平成26年2月20日 中日新聞 「5カ国の国の言葉興味津々 豊田・西広瀬小 外国籍14人と交流」

平成26年3月13日三河新報 「輝く日系ブラジル人中豊留ハルミさん 目標を集中力で実現
来年度英留学 名古屋外大1年3カ国語こなす」

平成26年3月15日中日新聞 「プレスクールで入学準備！」



●○● 活動収支報告 ●○●

《外国籍青少年への居場
所提供事業》

収益	18,049,711
費用	18,049,711

《日本語教育事業》

収益	4,337,500
費用	2,166,608

《情報提供事業》

収益	59,342
費用	65,842

《ネットワーク事業》

収益	360,222
費用	255,222

《会費収入》

129,000

《寄付金収入》

449,000

会員の皆様へ

地域の外国籍住民を応援する
活動を支えていただき
ありがとうございます。

寄付をくださったみなさま

井上真由美

岩瀬正幸様

宇野光俊様

加藤隆一様

佐久間由隆様

陣内雄次様

杉江慶子様

富山繁美様

豊田西ロータリークラブ様

畑中義男様

古井弘二様

三井物産(株)様

ほか (50音順)

.....

会員になって活動を応援してください！

賛助会員 年会費 1口 1000円(3口以上)

郵便振替口座:008906129519

加入者名:特定非営利活動法人トルシーダ

入会のご希望は↓こちらにご連絡ください。

.....

特定非営利活動法人トルシーダ

おもな活動場所:愛知県豊田市保見ヶ丘 5-1-1 UR 都市機構保見ヶ丘第一、第二集会所

団体 TEL 090-6462-3867

メール torcidajpp@yahoo.co.jp

リニューアルホームページ <http://torcida.jimdo.com/>

.....